

徐誠敏(ソソンミン)担当授業アンケート結果に対するコメント 2014 年度春学期 中央大学商学部授業アンケート結果に対するコメント

曜日・時限： 金曜日／ 3 限目

授業名：外国書講読(英) I

担当教員：徐 誠敏(ソソンミン)

コメント：

本授業では、短い英文ではありましたが、「グローバル・マーケティングや企業ブランド・マネジメント戦略」などに関する英文を単に翻訳するだけではなく、それらに関する基本知識と最新事例の内容を深めると同時に、下記のテーマについて熱い議論を重ねました(*^-^*)。それらは、①「グローバルイゼーション(globalization)」と「グローカリゼーション(glocalization)」の概念、②「ブランドの起源(the origin of brands)」、③「消費者の視点と企業の視点から見たブランドの定義(the definition of brand)」、④「外向けのブランディング(external branding)と内向けのブランディング(internal branding)の重要性」、⑤「ブランドを構築するためのマーケティングの基本的なプロセスと役割(企業理念→経営戦略→環境調査・分析(①環境調査・分析: PEST 分析×CAGE フレームワーク=人口動態的要因・自然環境的要因・政治的法的環境要因・経済的環境要因・社会文化的環境要因・技術的環境要因、②マイクロ環境分析=3C(「市場・顧客(customer)」「競合(competitor)」「自社(company)」)分析→STP(segmentation, targeting, positioning)戦略→MM(marketing mix)の実行・コントロール)、⑥「キャリア・デザイン(career design)」、⑦「異文化理解(cross-cultural understanding)の重要性」等々です。また、本授業では、上記テーマに関する議論を通して、学生たちが自ら考え、自分の言葉で積極的に表現(伝達)する能力、すなわちコミュニケーション能力と問題解決能力を少しでも高めることができたのではないかと考えております。

この授業を受けて良かったと思う学生たちの感想や意見(i 英語だけではなく、マーケティングの知識もいっぱい教えてくれた、ii 実践的な内容が多く含まれていて、とても良い勉強になった、iii 先生がとても熱意があり、自分の就活にもとても役に立つ内容で助かった、iv 中小企業のブランディングについて知ることができた)を中心に、秋学期も学生たちと切磋琢磨し合いながら頑張ります(o・o・o)。それと同時に、常に学生たちの目線やレベルに合わせて、一見難しそうに見える理論や概念などをよりシンプルで分かりやすく、わかりやすいことを面白く、面白いことを深く説明ができるよう頑張ります!(^-^)

外国書講読(英) I



2014 年度春学期 商学部授業アンケート結果に対するコメント

曜日・時限： 金曜日 / 4 限目

授業名：外国書講読(朝) I・III

担当教員：徐 誠敏(ソソンミン)

コメント：

本授業では、日韓中の言語・文化・社会・経済を比較しながら、熱く楽しく面白く議論を重ねました(๑_๑)。この授業を通して、外国語を学ぶにあたって、「単に言語のみを学習するのではなく、その言葉の裏にある歴史的・社会文化的な背景などを深く理解することも極めて重要だ」と改めて再確認できました。また、「自国の文化と異なる文化や価値観を尊重し合いながら体験することもとても大事なことだ」と改めて痛感させられました。冷え込んだ日中韓3カ国の関係を改善するためには、まず上記のようなことを意識し、実践することが大変重要ではないかと思っております。

この授業を受けて良かったと思う学生たちの感想や意見(i先生のプレゼンテーションに感動した、プレゼンテーションの勉強にもなった、ii日中韓の異文化コミュニケーションが良くとれて、充実していた、iii印象深い授業だった、一生忘れない、iv先生はとても親切で、情熱的なので、授業はとてもおもしろかった、vいろんな会話ができてたくさん韓国について知ることができた、vi日中韓コミュニケーションができてすごくよかった、先生の経験も授業中に教えてくれておもしろかった)を中心に、秋学期も学生たちと切磋琢磨し合いながら頑張ります(♡・v・♡)。それと同時に、常に学生たちの目線やレベルに合わせて、一見難しそうに見える理論や概念などをよりシンプルで分かりやすく、わかりやすいことを面白く、面白いことを深く説明ができるよう頑張ります(〜)。

外国書講読(朝) I・III



中央大学商学部 徐誠敏(ソソミン)